

安全データシート

整理番号 BC-A342

作成・改訂 2022年10月01日 第2版

1. 化学物質等および会社情報

製品名 : NITEホワイト エクセル
会社名 : デンツプライシロナ株式会社
住所 : 東京都中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル
電話番号 : 03-6264-2802
緊急連絡先
電話番号 : 03-6264-2802 (信頼性保証本部 品質保証グループ)

2. 危険物有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類できない, 区分外もしくは分類対象外
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性 : 区分2
目に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分1
その他の項目は, 分類できないもしくは分類対象外
環境に対する有害性 : 分類できない

ラベル要素

絵表示 :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H315 皮膚刺激
H318 重篤な眼の損傷

注意書き

安全対策 : 取扱い後は手をよく洗うこと。 (P264)
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 (P280)
応急措置 : 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。 (P302+P352)
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 (P305+P351+P338)
直ちに医師に連絡すること。 (P310)
汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。 (P362+P364)

3. 物質の特定

単一製品・混合物の区別 : 混合物
成分及び含有量 : 下表のとおり
化学式または構造式 : 下表のとおり
CAS No. : 下表のとおり
官報公示整理番号 (化審法) : 下表のとおり

成分	化学式	CAS No.	官報公示整理番号	含有率
1,2-プロパンジオール	C ₃ H ₈ O ₂	57-55-6	(2)-234	30-45%
グリセロール	C ₃ H ₈ O ₃	56-81-5	(2)-242	10-20%
二酸化ケイ素（非結晶性）	SiO ₂	7631-86-9	(1)-548	5-10%
過酸化尿素	CH ₄ N ₂ O.H ₂ O ₂	124-43-6	—	1-5%
過酸化水素	H ₂ O ₂	7722-84-1	(1)-419	1-5%
硝酸カリウム	KNO ₃	7757-79-1	(1)-449	1-5%
ユージノール	C ₁₀ H ₁₂ O ₂	97-53-0	(3)-637	0.1-0.5%
フッ化ナトリウム	FNa	7681-49-4	(1)-332	0.1-0.5%
水	H ₂ O	7732-18-5	—	—

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所へ移動させ、休息させること。
重篤なばく露の場合、医師に連絡すること。
呼吸が困難な場合、衣類を緩め、意識がある場合座らせること。
呼吸が弱い場合は、直ちに酸素を与え、病院に搬送すること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を脱ぐこと。
多量の水で洗うなどして、直ちに付着物を除去すること。
重篤なばく露の場合、医師に連絡すること。
- 眼に入った場合 : 多量の水で十分に洗うこと。
視力に異常が生じた場合は直ちに病院に搬送し、視力に異常が生じなくても医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 意識がある場合、口を水でゆすがせること。
何も飲ませないこと。
症状がある場合、医師に連絡すること。

急性及び遅発性の

最も重要な徴候及び症状

- 皮膚 : 局所：刺激性物質：赤化、痛み
皮膚との集中的な接触は、皮膚疾患のリスクがある。
全身：皮膚を通して吸収されるおそれがある。
- 摂取 : 局所：刺激性物質：のどの痛み、腹痛
高濃度の物質は、嘔吐、下痢を引き起こすおそれがある。
全身：摂取後吸収される恐れがある。
高濃度の物質は、協調障害を引き起こすおそれがある。
- 吸入 : 局所：霧状の刺激性物質：のどの痛み、咳
全身：吸入後に吸収されるおそれがある。
- 眼 : 局所：腐食性物質：赤化、痛み、視覚低下
- 注意すべき症状 : 腎臓、神経系、肺に影響を及ぼす。

応急処置及び必要とされる

特別な処置に関する指示

- 息切れを起こしている場合は、酸素吸入すること。
皮膚に障害を生じた場合、解毒剤として2.5%のグルコン酸カルシウムのジェルを使用すること。まず流水で長い時間洗浄し、速やかにスパチュラを用いてジェルを約5mmの厚さに塗布すること。約5分後にジェルを洗い流し、再びジェルを塗布し5分後に洗い流す。これを痛みがなくなるまで繰り返すこと。最後に塗ったジェルを乾かし、数時間そのままにしておくこと。グルコン酸カルシウムのジェルは毎年交換すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 炭酸ガス、粉末消火剤、水噴霧、泡消火剤
使ってはならない消火剤 : 情報なし

特有の危険有害性

- 火災による危険な分解生成物 : 一酸化炭素, 窒素酸化物, 酸化カリウム, 二酸化ケイ素, 酸化ナトリウム, フッ化水素
- 消火を行う者への注意 : 火災の場合, 周囲の空気から遮蔽する保護衣, 及び呼吸保護具を着用すること.

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項,

- 保護具および緊急措置 : 「8.ばく露防止措置及び保護措置」の項に記載の保護具を着用すること.
- 環境に対する注意事項 : 製品及び洗浄していない空の容器は, 地域及び国の法律に従い, 適切に設置された設備で焼却処分にするか, 承認された埋め立て地に投棄すること.

封じ込め及び清掃の

- 方法と機材 : 漏出したペーストの量に応じていずれかの方法を選択する.
- ・ウエスもしくは紙で回収する.
 - ・吸収材, 砂, 珪藻土, パーミキュライト等でペーストを覆う.
- プラスチックの袋もしくは他の適当な袋に回収し, 有害廃棄物貯蔵場所に移動する.

- 参照項目 : 適切な個人保護具については, 8項参照.
廃棄処理に関する追加情報は, 13項参照.

7. 取り扱いおよび保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 作業場では, 飲食, 喫煙しないこと.
汚染された衣類及び保護具は脱ぐこと.
作業場を離れるときは, 手をよく洗うこと.
- 局所排気・全体換気 : 作業場の環境によるが, 少なくとも換気を十分に行うこと.
- 保管
保管条件 : 容器を密閉し, 涼しい, 換気のよいところに保管すること.

8. 暴露防止および保護措置

- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会 (2015年版) : 0.03mg/m³ (二酸化ケイ素) (吸入性結晶質シリカ)
 - 日本産業衛生学会 (2017年版) : (吸入性粉じん) 2 mg/m³ (フッ化ナトリウム)
(総粉じん) 8 mg/m³ (フッ化ナトリウム)
 - ACGIH (2001年版) : TLV-TWA 10mg/m³ (グリセロール)
 - ACGIH (2013年版) : TLV-TWA 1ppm (過酸化水素)
 - ACGIH (2017年版) : TLV-TWA: 2.5 ppm (Fluorides, as F)
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : なし (換気が十分な場合)
 - 手の保護具 : ブチルゴム製, もしくはネオプレンゴム製の手袋
 - 眼の保護具 : 耐酸性ゴーグル
 - 皮膚及び身体の保護具 : エプロン, カバーオール, ブーツなどの保護衣

9. 物理/化学的性質

物理的状态

- 形状 : ジェル状
- 色 : 白色
- 臭気 : ミント臭
- においの閾値 : データなし

pH	: 6~7
融点・凝固点	: データなし
沸点, 初留点及び沸騰範囲	: 100°C超
引火点	: データなし
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体, 気体)	: 該当しない
燃焼又は爆発範囲	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重 (相対密度)	: 1.1~1.3
溶解度	: 水に少し溶ける
n-オクタノール/水分配係数	: -1.4 (1,2-プロパンジオール) -2.6 (グリセロール) 0.53 (二酸化ケイ素, 非結晶性) 0.09 (過酸化尿素) -1.1 (過酸化水素) 2.73 (ユージノール)
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
粘度 (粘性率)	: 300~1,200 Pa.s (20°C)
空中での粉塵爆発の可能性	: データなし
酸化性	: なし
静電帯電性	: なし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 通常の条件下において安定.
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 熱及び直射日光を避ける
混融危険物質	: 酸化剤, 酸, アルカリ, 金属, 還元剤, ハロゲン化合物, ハロゲン, 過酸化水素, 過マンガン酸カリウム, 酸化リン, 酸無水物, 引火性物質, 金属塩
危険有害な分解生成物	: なし

11. 有害性情報 (人についての症例, 疫学的情報を含む)

急性毒性	
経口	: ラットのLD ₅₀ = 20 g/kg (1,2-プロパンジオール) ラットのLD ₅₀ = 12.6 g/kg (グリセロール) ラットのLD ₅₀ = 3.160 g/kg (二酸化ケイ素) ラットのLD ₅₀ > 2 g/kg (過酸化尿素) ラットのLD ₅₀ = 801 mg/kg (過酸化水素) うさぎのLD ₅₀ = 1.901 g/kg (硝酸カリウム) ラットのLD ₅₀ > 2 g/kg (硝酸カリウム) ラットのLD ₅₀ = 1.93 g/kg (ユージノール) マウスのLD ₅₀ = 3 g/kg (ユージノール) ラットのLD ₅₀ = 52 mg/kg (フッ化ナトリウム)
経皮	: うさぎのLD ₅₀ = 20.8 g/kg (1,2-プロパンジオール) うさぎのLD ₅₀ > 10 g/kg (グリセロール) うさぎのLD ₅₀ > 2 g/kg (二酸化ケイ素) ラットのLD ₅₀ = 4.06 g/kg (過酸化水素) ラットのLD ₅₀ > 2 g/kg (硝酸カリウム)
吸入	: データなし
エイムズ試験	: Negative
皮膚腐食性・刺激性	: 皮膚刺激の原因になりうる

眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 重篤な眼の損傷の原因になりうる
呼吸器感作性 又は皮膚感作性	: 成分物質及び混合物は、呼吸器感作性または皮膚感作性を有する物質に分類されていない。
生殖細胞変異原性	: 成分物質及び混合物は、生殖細胞変異原性を有する物質に分類されていない。
発がん性	: 成分物質及び混合物は、発がん性を有する物質に分類されていない。
生殖毒性	: 成分物質及び混合物は、生殖毒性を有する物質に分類されていない。
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	: 成分物質及び混合物は、特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)を有する物質に分類されていない。
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	: 成分物質及び混合物は、特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)を有する物質に分類されていない。
吸引性呼吸器有害性	: 成分物質及び混合物は、吸引性呼吸器有害性を有する物質に分類されていない。

12. 環境影響情報

環境毒性	: 魚類の96時間LC ₅₀ = 23,800 mg/l (1,2-プロパンジオール) ミジンコ属の48時間EC ₅₀ = 34,400 mg/l (1,2-プロパンジオール) 藻類の96時間IC ₅₀ = 19,000 mg/l (1,2-プロパンジオール) 魚類の96時間LC ₅₀ > 10,000 mg/l (グリセロール) 藻類の72時間NOEC = 60 mg/l (二酸化ケイ素) 魚類のLC ₅₀ = 5,000 mg/l (二酸化ケイ素) 藻類のIC ₅₀ = 440 mg/l (二酸化ケイ素) 魚類の96時間LC ₅₀ = 16.4 mg/l (過酸化水素) ミジンコ属の48時間EC ₅₀ = 2.4 mg/l (過酸化水素) 藻類の72時間IC ₅₀ = 2.5 mg/l (過酸化水素) 魚類の96時間NOEC = 5 mg/l (過酸化水素) ミジンコ属の48時間NOEC = 1 mg/l (過酸化水素) 藻類の72時間NOEC = 0.1 mg/l (過酸化水素) 魚類の96時間LC ₅₀ = 1,378 mg/l (硝酸カリウム) ミジンコ属の48時間EC ₅₀ = 490 mg/l (硝酸カリウム) 魚類の96時間LC ₅₀ = 24 mg/l (ユーキノール) 魚類の96時間LC ₅₀ = 51 mg/l (フッ化ナトリウム) ミジンコ属の48時間EC ₅₀ = 98 mg/l (フッ化ナトリウム) 藻類の72時間IC ₅₀ = 850 mg/l (フッ化ナトリウム)
残留性及び分解性	
生物学的酸素要求量	: 1.17 g/g (1,2-プロパンジオール) 0.86 g/g (グリセロール)
化学的酸素要求量	: 2.60 g/g (1,2-プロパンジオール) 1.16 g/g (グリセロール)
BOD/COD比	: 0.45 (1,2-プロパンジオール) 0.741 (グリセロール)
分解性	: 速やかに分解する (1,2-プロパンジオール) 速やかに分解する (グリセロール) 速やかに分解する (ユーキノール)
生体内蓄積能	
生物濃縮係数 (BCF)	: < 1.0 (1,2-プロパンジオール)

n-オクタノール/水分配係数	: -1.4 (1,2-プロパンジオール) -2.6 (グリセロール) 0.53 (二酸化ケイ素, 非結晶性) 0.09 (過酸化尿素) -1.1 (過酸化水素) 2.73 (ユージノール)
土壌中の移動性 ヘンリー定数	: 1.18E-8 atm m ³ /mol (1,2-プロパンジオール) 8.75E-14 atm m ³ /mol (二酸化ケイ素) 2.41E-21 atm m ³ /mol (過酸化尿素) 4.81E-8 atm m ³ /mol (ユージノール)
PBT及びvPvB評価結果 他の悪影響	: データなし なし

1 3. 廃棄上の注意

製品, 汚染容器 : 製品及び洗浄していない空の容器は, 地域及び国の法律に従い, 適切に設置された設備で焼却処分にするか, 承認された埋め立て地に投棄すること.

1 4. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	: 該当しない
国連品名	: 該当しない
国連危険有害性クラス	: 該当しない
副次危険	: 該当しない
容器等級	: 該当しない
海洋汚染物質	: 該当しない
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによる ばら積み輸送される液体物質	: 該当しない
国内規制	
陸上規制情報	: 該当しない
海上規制情報	: 該当しない
航空規制情報	: 該当しない
特別安全対策	: 該当しない

1 5. 適用法令

化管法	: 第一種化学物質 フッ化ナトリウム (政令番号1-374)
労働安全衛生法	: 名称を表示すべき危険物及び有害物 (法第57条の1, 施行令第18条の2別表第9) 二酸化ケイ素 (政令番号165-2) 過酸化水素 (政令番号126) フッ化ナトリウム (政令番号487) 危険物 (酸化性のもの) 硝酸カリウム (政令番号3)
毒物劇物取締法	: 劇物 (法別表第2) 過酸化尿素 (政令番号10)
水質汚濁防止法	: 有害物質 (法第2条第2項第1号, 施行令第2条) 硝酸カリウム (第26号) フッ化ナトリウム (第25号)
大気汚染防止法	: 有害大気汚染物質 フッ化ナトリウム (中環審第9次答申の194)
土壌汚染対策法	: 第2種特定有害物質 (法第2条第1項, 政令第1条) フッ化ナトリウム (第22号)

16. その他の情報

用途上の注意：

本品は、機械的歯面清掃後に用いる着色歯面の清掃補助剤として開発・製造された製品です。その他特殊な用途に使用される場合には、貴社においてその安全性を事前に試験し、確認したうえでご使用ください。

記載内容について：

本記内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には、十分な安全対策を実施の上でご利用ください。以上は情報提供であり、個々の用途に対する本品及び本記載内容の適合性を保証するものではありません。

引用文献：SAFETY DATA SHEET 29643 Ver.5.1 (DISCUS DENTAL, LLC.)
職場の安全サイト SDS